



今治東ライオンズクラブ会報

We Serve ~われわれは奉仕する~

題字はクラブ会長の揮毫

シド・L・スクラッグス三世国際会長テーマ『希望の光』
336-A地区 ガバナーズスローガン『明るく、やさしく、心をこめて WE SERVE』
会長スローガン『アイデアとユーモアで楽しくウィサーブ!』

今日の一期一会に感謝して



第2回「ルート88」クリーンウォーキング 平成22年11月23日

杖や途中のお茶やみかんなどのお接待、仙遊寺ではうどん、赤飯のお接待までいただきありがとうございました。

特に今年は、詳しい道案内図も作っていただき、観光ボランティアガイドさんのお話を聞

きながら巡ることができ、本当に楽しい一日を過ごすことができました。

お世話していただいたみなさんに感謝です。本当にありがとうございました。

(今治市 55歳 男性より)

第2回「ルート88」

11月23日(火)勤労感謝の日、昨年から引き継いでの第2回『ルート88』クリーンウォーキングを開催致しました。

当日は天候に恵まれ絶好のウォーキング日和となったことに、とりあえず安堵。そして、続々と受付に集まって来るさまざまな世代の参加者を見て、なんとか有意義なアクティビティとなって欲しいと願いました。

内容としては、延命寺の池口住職のご法話で出発し、泰山寺・栄福寺を經由。途中で暖かいお接待を受け、最終目的地の仙遊寺へ到着しました。そして、うどんや赤飯での食事の後、小山田住職のご法話にて終了となりました。

今回は各種団体が呼び掛けに答えてくださったおかげで、183名もの大人数で、延命寺から仙遊寺までの道のりを歩くことができました。道中の史跡では、各班のボランティアガイドの方々に丁寧な説明をいただいたおかげで、貴重な地元の歴史を知る機会が得られたと思います。特に、今治西高定時制・あすなろ学園・明德短大・日吉中ソフトテニス部などの若者達には良い勉強になったのではないのでしょうか。(私自身も全く知らなかった事ばかりでしたので・・・)

最後に、このアクティビティに関する準備や呼び掛けにご協力頂いた会員の皆様には、大変お世話になりました。次期会長が、「来年もやる!」と言っておりましたので、またよろしくお願い致します。

ありがとうございました。

青少年育成委員長 門 田 健 一



クリーンウォーキング

※下記の文章は、明徳短大の市川教授からのお言葉です。

今日、「地域文化論（歩き遍路体験学習）」の授業があり、学生たちは昨日のクリーンウォーキングの感想文を提出しました。

みな様に、景色が奇麗だったこと、おうどんなどお接待があったかたことを書いていました。地元の学生も普段は気付かなかった道標や遍路道を発見することができました。これもボランティアガイドさんのおかげが大きかったです。子どもたちと一緒に歩けたことも、いい刺激になったようです。

とても有意義な経験となり、いろんな意味で学ぶことの多かった一日となりました。有難うございました。

お世話くださった方々は、大人数に対応するのは大変だったと思います。どうぞお疲れがなくなりますように。
市川ひろみ



古い友人であるタイの人々が寒さに震えています

社会福祉委員会

一昨年からはじめた、「タイ・チェンライ県へ衣類を送ろう」のアクティビティーですが、昨年実績は我がクラブで41ヶ口、512kgも御協力頂きました。全国ではクラブや個人が参加して頂き、合計で454ヶ口、37.55㎡を送る事が出来ました。

今年度は我がクラブで46ヶ口、552kgも御協力頂き、合計で618ヶ口、46.52㎡を40フィートコンテナ2台で送る事となりました。10月25日には明石魚住宅急便センターで、遠くは東京、岐阜、福井の方々を含め11名の方が9時に集まりました。4トン車に満載して約3台分を手積み、一部フォークリフトで積み込み後、御協力頂いているクリーンテックスジャパン(株)さんへ搬入し、手積みでパレットへ積み換え作業を15時まで休憩なしで雨の中、作業を完了しました。

コンテナは30日に神戸港を出港し、11月11日にバンコクへ到着し、15日頃、チェンライへ到着予定です。現地では山地さんと社員数人で全ての箱を開けて仕分けをして、枚数を確認し、配布場所へ必要数だけ持って行きます。我がクラブの分を簡単に仕分けするだけでも大変な作業ですが、その15倍ほどの衣類を仕分けするのは並大抵の事ではありません。山地さんからは仕分けや配布のお手伝いにぜひ来て下さいと言われております。行った方の話では、必ず涙を流すほどの感動を味わえるそうです。ぜひ、行ってみたいものです。積み換え作業の時には圧倒的な物量を目の前にして皆様の善意に感動を頂きました。

いろいろな大きさ、強度のダンボールが混在している為、積み上げるのに隙間がたくさんで

き効率が悪い事、そして雨に濡れて破れたり、重みでつぶれたりします。そこで来年は331-Cの黒松内ライオンズクラブの方がしっかりした段ボールを御協力頂ける事となりましたので、効率よく積み込む事が出来るようになります。

チェンライ県では、今度の冬は30年来の寒さになるという予報が既に出ております。山岳少数民族の皆様は何か食べていけるものの、現金収入が無いので、寒くても衣類を購入できません。それで、山の木を切って薪にしますので、山が丸裸になりつつあるようです。そうなるとう水の保水能力が落ち、渇水や、水害の恐れも出てきて、二重三重の苦難が予想されています。都市部に住む貧困家庭も同じく寒さに震えています。

そこで、皆様のご家庭に眠っている、着ないけど捨てるのがもったいないという衣類を、寒さに震えているチェンライの山岳少数民族、貧困家庭の皆さんに送って役立てて頂きたいというのが目的です。このような国際的なアクティビティーができるのもライオンズクラブ国際協会たる所以だと思います。

諸外国には残念ながら想像を絶する艱難辛苦を味わっている人が多く存在します。我々は国際的なネットワークを持っている数少ない奉仕団体ですので、今こそ、そのネットワークを生かした奉仕が求められているのではないのでしょうか。

今年度は社会福祉委員会で担当して頂きまして、改めてお礼申し上げます。

このアクティビティーに御協力頂いた全ての皆様ありがとうございました。



第49回OSEAL フォーラムに参加して

副幹事 井出幸彦



11月18日、早朝に出発し集合時刻の7時前に広島空港へ到着。

懐かしい知人と挨拶を交わしながら搭乗し一路、台北へ向かう。

到着後、市内で昼食を取り、新幹線で高雄へ移動。夕方到着し、有名な六合夜市へ繰り出し、MD334とMD337の方々、計7人で食事。石垣島から来られた方は、台湾とは非常に近い為、台湾の人々を同胞と思っていると話されていました。その後、夜が更けるまで熱い議論が続きました。

19日は午前中に寿山公園や蓮池澤を訪ね、ちょっぴり観光。午後、開会式が開催される高雄アリーナへ移動。アリーナの外も会場内も多くのメンバーで埋め尽くされていました。

開会式では台湾の国歌が流されたとき、大合唱が始まり他国のメンバーも一緒に肩を揺らし開会式を共に祝う姿に感動しました。

マグネット・リン大会委員長から「The Power of Service」（奉仕は力）という大会テーマが発表され、シド・L・スクラッグス国際会長の挨拶、パフォーマンス等があり、最後まで大変楽しく、台湾のメンバーの熱い思いが伝わって来て感動の開会式でした。

夕方からジャパンレセプションがあり、沢山の友人たちと再会を喜び合いました。

その席で、MD332の秦さん、MD334の高田さんが次期国際理事候補としてOSEAL推薦が決まった事が報告され、お二人の挨拶がありました。

今回は日程が短い為、その後に「336の夕べ」が開催され、今治ライオンズクラブの竹中さん御夫婦、田中さん御夫婦、新居浜ライオンズクラブの増田さん御夫婦と同じテーブルでおいしい食事を頂きました。

そして、定番となった高知さくらライオンズク

ラブの二宮さんのご指導で「ライオン・スピリット」体操が行われました。

又、2012年度に336-A地区から国際理事候補を輩出するとの報告がありました。

20日は午前中、時間が空いたので、国立科学工芸博物館へ行き「環境展」を見学してきました。子供達も楽しく学べるように工夫されており、勉強させていただきました。

昼には全国の28名の友人達が集まり、ランチミーティングが行われ、久しぶりにお会いした方や、初めての方達と楽しく過ごす事が出来ました。

その後、日本語セミナーを受講し、夕方からのフィリピンレセプションへ出席しました。

来年は記念すべき第50回OSEALフォーラムがフィリピンで開催となる為、大変盛り上がり、階段の途中まで、メンバーが出迎えて頂き、また、レセプションも大変素晴らしいプログラムでフィリピーノホスピタリティーの本領を発揮されており感動致しました。

その夜は、再度、六合夜市へ行き食事をして帰りました。

21日は午前中に閉会式が開催され、感動のうちに閉幕しました。

午後、台北へ移動し、一泊、22日の午前中に開幕したばかりの花博を見学し、夕方の便で広島へ到着し、無事、今治へ帰ってまいりました。

いつもの事ですが、毎日がハラハラドキドキの連続で楽しくて夜も眠れないくらい興奮した5日間でした。

今回も沢山の再会がありました、そして新たな出会いもたくさんあり、友達の輪が広がりました。そうやって輪を広げる事がライオンズクラブの真の目的であり、大きな喜びだと思います。

その楽しみ、喜びがライオンズクラブのメンバーにのみ許された特権であり特典です。その特典をもっと多くのメンバーに利用して欲しいと思います。

大変貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。





みよん りゃん だい しょう さい 鳴 梁 大 捷 祭

村 瀬 牧 男

今年も韓国の鳴梁大捷祭に参加した。会場の鳴梁海峡の潮流は来島海峡以上に速かった。朝鮮半島南端と珍島を挟む海峡が鳴梁海峡で、韓国語の鳴梁は日本語の鳴戸と同義語である。鳴梁海峡は秀吉の朝鮮出兵「慶長の役」で日本水軍が大敗した戦場である。日本水軍の総大将は「来島」の5代目来島通総で、この戦いで戦死する。勝った韓国軍の総大将 李舜臣は韓国歴史上の大英雄となり、今も各地に銅像が建ち、ウォン紙幣の顔になっている。鳴梁大捷祭は日本軍に勝ったその李舜臣を讃える大イベントなのである。

鳴梁海峡に突き出た特設野外ステージを活用し、当時の海戦を再現した大スペクトルを背景に、ミュージカル仕立てで大捷祭は展開される。

鳴梁大捷祭に参加するのは今年で3度目になるが、昨年から大捷祭のコンセプトが大きく変わった。それまでは「日本に勝った」「日本をやっつけた」一色の祭りのイメージを、昨年珍島を統括する全羅南道州知事が主催するように格上げされたことと、我々日本人が参加することにより大きな変化をもたらしたのである。

州知事は当時の戦争当事者である韓国と日本、それに中国（明）の3ヶ国が鳴梁大捷祭に集い、過去のことは忘れて、これからはお互いに仲良くやろうとのメッセージをアピールしたのである。3万人とも思える大捷祭に参加した大群衆に「日本から来た来島水軍の末裔達」と我々を紹介した。

そのあと、鳴梁海峡を跨ぐ珍島大橋を知事や珍島郡守（市長）等と行進し、手にした菊の花を鳴梁海峡に投げ、戦没者の霊を慰め恒久平和を祈った。そして夜には平和のメッセージをこめて紙気球を夜空に放った。鳴梁大捷祭が戦勝



祭から平和友好祭に変わったのである。

2・3年前までは、お祭りでお酒も入っていることから、身辺に気をつけるよう現地の人から忠告を受けたこともあったが、ここにいる限り、日本と韓国の友好の絆は年毎に深まりつつあることを実感する。

それに先立ち、昼には知事主催の昼食会が催され招待された。知事夫妻を中心に国会議員や海軍総督、傘下の郡守等が出席し、私は乾杯の挨拶と音頭をとった。

慶長の役で戦死した来島水軍兵士の墓参りということで韓国に行き始めて5年が経過したが、少しずつではあるが韓国の地方郡市が変わりつつあることを実感する。日本人に対するアレルギーは全く感じることはなく、韓国南部がソウルや釜山に負けじと観光立地に向け、先行投資を考えていることには違いない。我々に対する歓迎ぶりも、その証の一つであり、日本人に対する食事の出し方や、旅館の設備も向上しつつある。来年は「珍島物語」の天童よしみを招待する旨の話があった。

現在、来島水軍兵士の墓は韓国式の土まんじゅうで、珍島の倭徳山の中腹に散在したままであるが、ここに慰霊碑を建立する計画が少し動く気配が見えた。そのためには珍島郡庁が土地の取得と、墓地の管理責任を負い、我々来島保存顕彰会が慰霊碑の製作と送料を負担する。そんな話しである。来年度に向け、その計画案が正念場を迎えそうである。

朝鮮半島南部には、珍島を中心に数多くの歴史文化資産が残っている。侵略に次ぐ侵略の歴史の中で敵国に追いやられた朝鮮の文化は、この南の果てで辛うじて息衝いていたのである。

将来、その歴史遺産の一つとして「来島水軍慰霊碑」が鳴梁大捷祭の彩りとして共存できることを願っている。



高野山、紅葉狩りに 行ってまいりました



野間道博

かねてより行って
いました遍路が、11
月14日をもって2回
目の結願となりました。

屋島寺→八栗寺→
志度寺→長尾寺→大
窪寺（88番）と、紅
葉を見ながらのお参
りとなりました。

去年は妻と2人で
したが、車中でよく
口論となり、懲りて、

今回は妻のいとこと3人でワイワイと賑やかな
お参りです。

今年は紅葉が早いと聞きましたが、それ以上
に行くのが早すぎたようで、まだまだでした。
けれど大窪寺は紅葉にかけてる寺であるだけ
に見頃でした。境内の大銀杏と、うどん屋の前
の庭園の紅葉は絶景でした。アントシアニンの
沈着が十分に葉の隅々まで行き渡っておりました。

「お参り」のきっかけは、妻の親戚に不幸事
が重なった事によるのですが、不謹慎ですが、
フルムーンの小旅行も兼ねた気軽な気持ちだ
ったのです。ですが、他の真面目な遍路さん
には見兼ねたようで、札の入れ方が違う、
般若心経が違う、不作法であると注意の連続。
いつも車に戻っては、「何を言よんぞ。」と
文句ばかり言っていました。けれど、歩き
遍路で重い不幸を背負って半年以上も過
ごしている方々に「こ

んにちは」と声をかけられると、修行者の清
い気持ちを授かったようで、来て良かった
と思うようになりました。

仙遊寺の住職のお話しは、ライオンズクラ
ブの奉仕の心にも通じ、改めて遍路の思
いを分けていただいた気持ちになります。

次に、昨年続き高野山奥の院のお参りに、
11月21日に行ってまいりました。今回は5
人で、マイクロバスでのお参りです。

大窪寺があれば、高野山はそんなもん
じゃないだろう。全山紅葉を期待して行
きました。ところが、奥の院は大杉で有名
で、紅葉は少ししかないのです。何回か
行ってわかっているはずなのに…。加
えて、電車では道中素晴らしかった
そうで、これも失敗。絵葉書で我慢し
ようという事になりました。

高野山は高野山で、神聖な気持ちにな
れる所です。雨上がりで特に清々とした
気分でした。ちょうど毎月21日はお接
待の日で大変賑わっていましたが、本
堂の読経は皆一心に拝んでまいり
ました。

今治では23日「ルート88」のアク
ティビティで、遍路も行なわれました
が、この気持ちは金剛峰寺にも通じ、
皆様の心を癒してくれることと思
います。

これにて本日打止めです。



ト
ピ
ッ
ク
ス



11月第1例会(H22.11.4)



11月第2例会(H22.11.18)

メンバー近況報告

(11月ドネーション)

336-A地区2R・RC 関野 邦夫 様

今日は例会訪問させていただきました。

336-A地区2R・2Z・ZC 村瀬 牧男 様

336-A地区2R・2Z・ZCA 白石 浩二 様

336-A地区2Rキャビネット副幹事(2R担当) 竹中 尚将 様

336-A地区2R会員・会則・エクステンション・指導力育成・プロトコール委員 阿部 眞治 様

336-A地区2R環境保全・保健福祉委員 丹 富弘 様

336-A地区2RYE・国際協調委員 畑嶋 理久次 様

今治くるしまLC 後藤 浩文 様

本日はご招待いただき有難うございました。生前父、後藤章が大好きだった、今治東ライオンズクラブの方々に貴重な例会の時間をさいて追悼会を開催していただき、大変喜んでおります。感謝の気持ちをこめてドネーションします。本当に有難うございました。

中村 省司 地区役員、地区委員の皆様ようこそ今治東LCへ、御歓迎申し上げます。

門田 健一 同伴例会にて、ケーキ入刀等、お祝いして頂きまして、ありがとうございます。帰りには、お米30kgを肩にかついで持って帰らせてもらいました。

壺内 和彦 同伴例会にて、おいしいケーキを顔いっぱいいただきました。おいしい物と、おいしい場面をありがとうございます。

箱崎 誠二 先日の同伴例会の中で、事業資金獲得事業として、メンバーによるオークションで皆様に多大なご協力を賜り、ありがとうございます。おかげ様で、当初予算をクリアいたしました。感謝を込めてドネーションいたします。

井出 幸彦 10/25に防寒着のコンテナへの積み替え作業に明石へ行ってまいりました。皆様の善意の圧倒的な物量を見て感動しました。ありがとうございます。

渡辺 健三 先日、同伴例会のオークションにおいて多大な成果を得られました。感謝を込めてドネーションさせていただきます。

寺町 陽 ライオン誌31ページに写真が載っているところを見つけました。

中村 省司 今日例会に出席できました。とりあえず、ドネーションします。

篠宮 博幸 先日の同伴例会でも申しましたが、今日で結婚二十周年をむかえました。お互いの辛抱のたまものか、それとも・・・とにかく、次の三十周年に向けてがんばります。

越智 英年 11月7日新居浜ライオンズクラブの50周年記念式典に出席させて頂きいろいろ勉強させて頂きました。チャーターメンバーも1名ご健在で頑張っていられっしまいました。我がクラブの4名のチャーターメンバーも50周年まで元気で頑張ってください。

渡部 望 新居浜LC結成50周年記念コンペで35位に入りました。

篠宮 博幸 先日、11月2日に、愛媛県の小中学校教頭会が開催され、特別分科会のシンポジストとして参加してきました。PTAの役員の経験と社会体育の指導者としての功績を認められたのか、他に誰もいなかったのか、とにかくよい経験が出来ました。

越智 英年 昨日、文化の日、仙遊寺に於いて、左手のピアニスト智内威雄さんと阿部佐和子さんの朗読コラボレーションのコンサートを聞かせて頂き久しぶりに文化の日らしい1日を過ごさせて頂きました。小山田さん、ありがとうございます。

壺内 和彦 先週の土日、姫路食博にて、焼豚玉子飯のお手伝いに行って来ました。3日間で2300食売り、みごと完売！ありがとうございます。

誕生日ドネーション

菅 富二(11月9日)	谷口昭太郎(11月10日)
田中 節太(11月11日)	箱崎 誠二(11月14日)
越智 祥文(11月17日)	長野 功(11月18日)
白川 通博(11月20日)	近松 徹也(11月20日)
近藤 嘉男(11月27日)	

例会日 第1・第3(木曜日) 12:15
例会場 今治国際ホテル
会長 越智 英年
今治市常盤町4-3-4 ☎0898-22-2710
幹事 篠宮 博幸
今治市南鳥生町2-2-29 ☎0898-31-0353
会計 白川 通博
今治市東村5-2-21 ☎0898-47-0608

発行日 平成22年12月2日 毎月1回発行
発行所 ライオンズクラブ国際協会336-A地区
2R・2Z今治東ライオンズクラブ
事務局 今治市旭町3丁目2-3 2F
メールアドレス office@imabari-hlc.com ☎0898-32-3350
編集責任者 PR委員会(委員長 井出純司) ☎0898-55-4282
印刷所 有限会社 ワードアイ ☎0898-55-4282
メールアドレス info@wordeye.co.jp